

役員会を開催しました

7月20日(火曜日)に7月の役員会を開催しました。5・6月はコロナウイルス感染予防のため中止していましたので、非常事態宣言解除によって今年度の新役員による役員会は初めてとなります。役員は会長・副会長・専門部長・支部長の14名ですが、今回の会議への参加者は役員10名と事務局3名の計13名での会議になりました。

役員会内容

○今後の事業について

・**盆祭りは昨年同様中止することになりました。**

・八幡地区大運動会は中止の方向で運動会実行委員会に提案されます。

・収穫祭の開催は次回以降の役員会で決定することになりました。

○「庄原市キャッシュレス決済推進協議会」が運営する、なみか・ほろかポイント付与事業への参加について

・八幡自治振興区が行う行事等への参加者に対してポイントを付与する事業を進めることになりました。開始時期は今後の自治振報等でお知らせします。

○防災部活動

・庄原市の補助制度を活用して、土嚢400枚を備蓄しました。

○支部活動費について

・会員一戸当たり3,000円、均等割り60,000円を振り込みました。

今年度の八幡自治振興区会員は281戸です。(昨年度は288戸)

○敬老事業について

・昨年度同様各支部で対応します。

クリーン作戦を紹介します

昔のクリーン作戦は、小学校夏休みの最初の日曜日と決まっていた、通学区の児童全員と保護者、子どものいない家は大人の人が総出で地域のゴミ拾い、草刈り、集会所の掃除など夏休みの一大行事になっていたものです。最近子どもたちはいないし、地域によっては少人数しか集まらない地域もあってクリーン作戦という言葉自体が死語になりつつあります。保田支部のクリーン作戦で行うラジオ体操には古い歴史があります。クリーン作戦の日には、小学校の児童がたくさんいた当時と同様に朝6時からみんなで体操をした後に掃除をしています。体操の後は塩の滝の草刈り作業などに精を出されていました。



ラジオ体操風景



塩の滝清掃

草刈ばかり

前回の自治振報で紹介した森湯谷エドヒガンの草刈り作業の続きを実施していただきました。役員会で草刈り状況を報告したところ残ったところを刈ることになり、7月23日の早朝役員のみなさんで作業していただきました。次回からは役員と地域のみなさんが同じ日に作業できるよう日程調整しますのでご協力ください。

7月30日(金)飯山会(小林茂房会長)によって振興センターの環境整備(草刈り、落ち葉処理など)を実施していただきました。当初は6月に予定していたのですが長雨によって延期していました。今度は雨ではなく暑さによって大変な時期にお願いすることになりました。お疲れさまでした。朝8時という忙しい時間帯にも関わらず16名もの会員のみなさんによって綺麗にして頂きました。

飯山会による環境整備風景



今どきの農業

最近の農業は、大規模化によって大きな機械農業が主流になってきています。またドローンによる農薬散布など農作業というにはちょっと異様な風景が見られるようになってきました。昔の農具といえば、鍬(くわ)や鋤(すき)で田畑を耕し、鎌(かま)で草を刈るのが農作業でした。半世紀という時代の中で農業の変遷には驚くものがあります。果たしてこれから半世紀先にはどんな農業になっているのでしょうか。現在では最新兵器のドローンも50年先には活躍しているのでしょうかね。

ドローンで農作業



がんばれ日本

コロナの感染者が増えている中でもやはり日本選手を応援してしまいます。今回のオリンピックは日本選手の好成績が目立ちます。柔道・ソフトボール・卓球・スケートボードなどなど、何個のメダルを獲得されるのでしょうか。ビール飲みながらテレビの前で静かに応援しましょう。

編集後記

八幡自治振興区のホームページをリニューアルしました。お問い合わせホームもありますので施設利用の申し込み等にご利用ください。8月13日(金)は休館にします。



今日の一句： ビール手に 暑さ忘れる 金メダル

